

- ◆企画名 カタカナ禁止ゲーム
日 程 2021年6月30日(水)
場 所 Zoom
参加者数 10名(ピア・サポータ6名、研修生2名、留学生2名)
目 的

新型コロナウイルス感染拡大の影響で外出が制限されていることにより、日本語を話す機会が減少している留学生に Zoom を利用して日本語を話す場を提供する。また、KU ブリッジの日本人学生が留学生に対して日本語の手助けを行うことを目的とする。

内 容

- 19:20 スタッフが集合
19:30 参加者が集合
19:35 自己紹介とルール説明
19:45 ブレイクアウトルームを利用してグループに分かれ、ゲーム開始
20:05 グループを変えてゲーム再開
20:25 アンケート
20:30 参加者が解散
20:40 スタッフはフィードバックを行った後に解散

効 果

ブレイクアウトルームを利用して少人数のグループに分かれ、順に一人ずつ話す時間があったことで、留学生に日本語を話す時間を多く提供することができた。

改 善 点

- ・イベント開始時に参加者にとって話しやすい雰囲気をつくることができていなかった。
→参加者の Zoom 入室時にスタッフはカメラをつけて会話をし、良い雰囲気づくりをする。
- ・参加者が Zoom に入室してからも、スタッフ内で段取りなどの確認をしていた。
→余裕を持って事前に確認を済ませておく。また、イベント当日はスタッフ内での確認を済ませてから参加者の Zoom の入室を許可する。
- ・制限時間の設定など Zoom の機能を把握できていない部分があった。
→イベント当日までにロールプレイングを行い、Zoom の機能を確認しておく。
- ・参加者に Zoom の URL を送るのが直前になってしまった。
→余裕を持ってメールできるよう、きちんと計画しておく。

感 想

- ・イベント開始 10 分前のスタッフ集合時に段取りを共有したことで、企画担当者以外のスタッフにも協力してもらいながらイベントを進めることができた。
- ・ゲームのお題に簡単なカタカナを用いたことで、留学生にとって理解しやすいゲーム内容になった。
- ・ただゲームをするだけでなく、ゲームに出てきたお題に関する話もしたことで良い雰囲気をつくることができた。